

## 第345回：アルコール性慢性膵炎に間質性肺炎が合併した一例

(2023.12.22)

岩井 知久 (司会, 消化器内科), 中川 茉祐, 一戸 昌明 (病理学),  
寺川 健典, 中村 謙杜, 西 優哉, 白 彩花 (研修医)

### 症例概要

**症例**：62歳, 男性

**主訴**：呼吸苦, 食思不振

**既往歴**：アルコール依存症, 2型糖尿病

**家族歴**：母：肺癌

**生活歴**：喫煙：20本/日 x 30年

飲酒：焼酎5合/日 x 24年 (~44歳), ビール  
350 ml/日 (45~47歳), 缶酎ハイ1.2本  
(47歳~)

### 現病歴

20xx-18年に背部痛が出現し, 20xx-17年に慢性膵炎と診断された。20xx-11年に膵頭部に膵石と膵管拡張を認めたため, 膵管内ステント挿入と定期的なステント交換を継続し, その後十二指腸胆管瘻孔形成術が施行された。20xx-5年にアルコール性慢性膵炎の

急性増悪で入院加療し, CTで間質性膵炎を指摘され経過観察された。20xx-1年にビタミンB<sub>1</sub>欠乏によるウェルニッケ脳症・脚気心で入院加療となった。アルコール性慢性膵炎と肝障害による栄養状態不良で, 腹水貯留も出現した。入院時の画像検査で膵頭部に結節と主膵管の途絶と腹膜混濁から, 膵頭部癌の腹膜播種と臨床診断され, 積極的加療の希望なく経過観察となった。20xx年呼吸苦を認め当院に救急搬送された。画像上は間質性肺炎の増悪が疑われた。入院15日後, 呼吸状態悪化により死亡された。

### 病理所見

**主病変**：間質性肺炎, 肺気腫, 気管支肺炎 (611/881 g)

**随伴病変**：腔水症 (胸水200/250 ml黄色透明), 心嚢水 (30 ml黄色透明), 諸臓器うっ血 (うっ血性肺水腫, うっ血肝 (780 g), 脾臓 (42 g), 腎臓 (141/138 g)), 縦郭・後腹膜気腫, 心線維化, 右心室拡張

(当症例は学術誌に投稿予定のため, 抄録のみ掲載した)